

共に生きる ~多文化共生~

としか
谷島敏霞さん
(中国出身)



今回は、特定非営利活動法人「結」で、さまざまな障がいのある方と一緒に仕事に取り組まれている谷島敏霞さん取材しました。仕事を楽しみと明るく語る中にも前向きに日々頑張っている姿が印象的でした。

助けられたからこそ恩返し

日本に来たとき、日本語も話せなく友だちもない時期がありました。言葉の壁があるため、困ることも多かったですが、日本語クラスに参加して分からない言葉が分かるようになり、日本語クラスのボランティアさんからも生活に必要なことや文化のことなど多くのことを学びました。できないことや困ることが多かった中で、少しずつ自分のやりたいことやできることが増え自信にもつながり、今の私があります。多くの人に助けられたからこそ人のために恩返しをしたい、困っている人の力になりたい思いで現在の仕事に取り組んでいます。

自分らしくいられる居場所

私の仕事は障害のある方々と一緒に、農業(野菜づくり)と宿泊機能付きレストラン(エスプリ・ド・ラ・フォレ)の運営です。レストランで料理する野菜が不足する時期に備え、自分たちで愛情を込めて野菜を育てています。収穫した野菜は、フランス料理としてレストランで提供しています。また、自分たちで作った野菜を料理して、仕事の仲間たちと一緒にランチをすることもできます。顔を見て話をすることや楽しく食事を共にすることで、うまく人とコミュニケーションが図れない無口な子の口数や笑顔が増えたり、生きづらさを抱えた休みがちな若者が毎日野菜を世話したりと、



📷 にんにくの選別作業(左側2人目)



📷 水耕栽培で育てる野菜の手入れ

誰もが安心して自分らしくいられる居場所を大切にしています。一人ひとり個別にいろいろな背景を抱えていますが、自分たちが愛情を込めてつくった野菜を「おいしい」と言ってくださるお客様からの声励が励みとなり、自分が必要とされている実感や人から感謝される経験は嬉しく喜びにつながり、働くモチベーションとしてやりがいにもつながっています。

ハッピーは循環する

大山寺参道にある宿泊機能付きレストランに大雪が降って大変な時も、新型コロナウイルスが大流行して心配していた時も仲間と共に力を合わせて続けてきました。コロナ禍では、1日1組のお客様に限定し、お部屋の掃除やベットメイキングなど質の高いより丁寧な仕事のあり方について、真剣に向き合うことのできた時間でもありました。コロナ禍の1日1組のおもてなしは好評をいただき、新規のお客様も増え続けています。お客様の元気な笑顔に励まされ、外国のお客様からは言葉が分かることで助かりましたと感謝され、私自身も嬉しくなりハッピーは巡り循環していることを実感しています。これも全て、一緒に働く仲間が笑顔でいてくれるおかげもあり、やはり私自身が仲間と一緒にいることが楽しく救われています。



📷 丁寧にベッドメイキングしている様子

つながる・ひろがる

梅雨の時期に農作業が進まない日には、職場で餃子づくりをします。餃子の皮で肉を包み、みんなで美味しくいただきます。みんな一人ひとり苦手なことや好きなこと、できることも違いますが、相手を知り理解することの大切さについて、お互いに時間を共有する中で感じています。誰もが社会とつながり、やりたいことが少しずつでも自己実現できるように願っています。

特定非営利法人「結」のみなさんから一言

20代~60代と幅広い年齢の利用者様がおられますが、敏霞さんの持ち前の明るさと話しやすさで誰からも信頼されています。農業の面では、リーダー的な存在で自ら率先して行動し、周りを引っ張っておられます。また、生活面でも、困ったことがあれば相談にのってくださりとても頼りになる存在です。時には優しく、時には厳しく、家族のように接して下さる敏霞さんのことがみんな大好きです。これからも一緒に頑張りましょう。よろしくお祈りします。

We are われら“鳥取人”

県内在住の外国出身者に鳥取に住んで感じることを紹介していただきます!

エルマー・
デュンサーさん

鳥取7年目

ドイツ出身・琴浦町在住



移住の経緯について

私はドイツ南部のバイエルン州の出身です。この州は緑と丘陵が多く、南にはバイエルン・アルプスとアルゴイ・アルプスの山並みが見えます。そして、そのケーキは直径33cmのものが多くです(写真参照)。私は1949年に「ドイツ連邦共和国」が建国された直後に生まれ育ち、ミュンヘン工科大学のコンピューターサイエンス学科を卒業しました。1972年に日本人の妻と結婚し、今は結婚している2人の子供と5人の孫がいて、全員がドイツに住んでいます。2009年までドイツの電子通信業界で働き、その間に東京へ5年、千葉県へ3年の転勤も経験しました。その後、退職する2013年までさらに数年間、ドイツで高校教師として働き、2016年に妻と共にドイツを離れ、妻の出身地である鳥取県に移住しました。



📷 アルゴイ地方の景色



📷 直径33cmのドイツらしいケーキ

砂丘は以前もありましたが、今はとっとり花回廊もあり、『名探偵コナン』もあり、ここでの暮らしがさらに面白くなりました。このコロナ禍の数年間に、私は県内の多くの公園、寺院、神社、滝、ダム湖も訪れました。また、ここはヘビの種数が豊富なことや、ドイツには居ないサル、大きなセミ、ヤモリ等もいることがとても興味深いと思います。

自然豊かな小さな楽園

鳥取県の人達は親切ですが、交通規則をあまり守らない人が多いことに驚きます。見通しの悪い所でカーブを切ったり、信号無視をしたりする人をよく見かけます。一方で、鳥取県は私の故郷と同じくらい緑が多く、冬はより暖かく、さらにどの季節にも必ずどこかで何かの花が咲いているので、鳥取県が段々好きになりました。そして、ここには山だけではなく海もあります!南ドイツからイタリアの海岸(地中海)までは車で少なくとも500km、ドイツの海岸(北海、バルト海)までは少なくとも800kmです。しかし、ここは、海も山も近くてアクセス抜群!ここは小さな自然の楽園です。



📷 橋津海岸の海鳥居(湯梨浜町)

暮らしの面白さに気づく

私が倉吉を初めて訪れたのは1976年で、当時は全てが今とは異なり、倉吉のパープルタウンはまだ存在していませんでした。

JICA

デスクより
お知らせ

国際協力推進員着任のお知らせ

はじめまして、鳥取県の国際協力推進員に着任いたしました、首藤あずさと申します。2023年2月まで西アフリカのシエラレオネ共和国という国に10年滞在し、帰国後、縁があって鳥取県に移動してきました。来るのも初めての鳥取ですが、本当にどこに行っても優しい人が多く、安心感に包まれて生活しています。ただ、現地で食費の支援をしていた子供たちのケアをせずに帰ってきてしまい、もう少し何かできたのではないのだろうか、うだうだと考えることも、しばしばあります。この時の選択が正しかったのだと思える未来を迎えられるよう、精一杯がんばりたいところです。国際協力に関心のある方、ぜひぜひお話ししましょう!連絡待っています!



お問い合わせ 鳥取県JICAデスク(担当:首藤) 〒680-0846 鳥取市扇町21 鳥取県立生涯学習センター(県民ふれあい会館)3階
TEL: 0857-51-1165 FAX: 0857-51-1175 Eメール: jicadpd-desk-tottoriken@jica.go.jp
facebook: <https://www.facebook.com/jica.tottori/>

Our Coordinators from Overseas

Native speakers of English, Chinese and Vietnamese are available at TPIEF for consultation and to help foreign residents of Tottori with daily life in Japan, and to act as liaisons with appropriate agencies. Coordinators also provide regular updates to our Facebook page.



Coordinator Office Hours

Head Office	English	Mon, Wed 13:30-17:30, Fri 14:30-17:30
	Chinese	Tue, Wed 9:00-17:00
	Vietnamese	Mon, Tue, Wed, Fri 8:45-17:15
Kurayoshi	Chinese	Wed 9:00~17:00
	Vietnamese	Fri 9:00~17:00
Yonago	Chinese	Thu 9:00~17:00
	Vietnamese	Mon 9:00~17:00

A native speaker of Mongolian is also available at our Head Office.

Free to Come and Go!

Now that the pandemic has passed, lots of people who had been wanting to return to their home countries but couldn't before are now talking about making those trips. We've interviewed several about what they're buying to bring back, both to their home countries and to Japan.



Q1 What do people in your home country most enjoy receiving as gifts from Japan?

- Food (chocolate with almonds, matcha sweets, wasabi-flavoured snack mix, instant noodles)
- Japanese-language souvenirs (T-shirts, buttons, magnets)
- Cosmetics and skincare products (including sunscreen)
- Healthcare goods (stomach medicine, eye drops, pain relief patches)

Healthcare items were a very popular souvenir choice. The sense of concern for the recipient's well-being and the high quality of Japanese products made them appealing, although Japanese package design, including that for snack foods, was not as popular.

Q2 What do you always make sure to bring back to Japan from your home country?

- Seasonings and condiments
- Dried foods (shiitake and wood-ear mushrooms, dried fish, dried mango)
- Snack foods
- Coffee and tea

Many residents were eager for the taste of home and the sorts of foods they grew up eating. Enjoying the flavours you've missed seems to be great for relaxation while living in Japan.

Giới thiệu về các tư vấn viên người nước ngoài

Chúng tôi có tư vấn viên người nước ngoài phụ trách tiếng Anh, tiếng Hoa và tiếng Việt. Cư dân người nước ngoài cư trú tại tỉnh có thể trao đổi bằng chính ngôn ngữ của các bạn với các tư vấn viên về các vấn đề trong cuộc sống. Chúng tôi sẽ kết nối các bạn với các cơ quan chuyên môn trong trường hợp cần thiết. Ngoài ra, chúng tôi cũng thường xuyên đưa tin bằng các ngôn ngữ trên qua Facebook.

Lịch làm việc của các tư vấn viên người nước ngoài

Trụ sở chính	Tiếng Việt	Từ 8:45 ~ 17:15 (Thứ hai, thứ ba, thứ tư, thứ sáu)
	Tiếng Anh	13:30~17:30 (Thứ hai, thứ tư), 14:30~17:30(Thứ sáu)
	Tiếng Hoa	9:00~17:00 (Thứ ba & Thứ tư)
Văn phòng Kurayoshi	Tiếng Hoa	9:00~17:00(Thứ tư)
	Tiếng Việt	9:00~17:00(Thứ sáu)
Văn phòng Yonago	Tiếng Hoa	9:00~17:00(Thứ năm)
	Tiếng Việt	9:00~17:00(Thứ hai)

※Có nhân viên người Mông Cổ làm việc tại trụ sở chính.

Qua lại đó đây!

Khi tình hình dịch Corona tạm lắng dịu thì nhu cầu về nước chơi cũng tăng theo. Gần đây, chắc các bạn thường nghe các cư dân nước ngoài bảo nhau: "Sắp tới tôi sẽ về nước đấy". Nhân dịp này, tôi đã phỏng vấn cư dân nước ngoài với chủ đề: "Mua gì ở Nhật để mang về".

Q1 Quà tặng nào mang về từ Nhật sẽ làm người nhận vui?

- Đồ ăn (Chocolate hạnh nhân, bánh cookie matcha, bánh gạo hạt hồng vị wasabi, mì ly của Nhật)
- Đồ vật có in tiếng Nhật (Áo thun, huy hiệu bằng kim loại, nam châm trang trí)
- Mỹ phẩm, sản phẩm chăm sóc da (Kem chống nắng)
- Dược phẩm (Thuốc đau bao tử, thuốc nhỏ mắt, cao dán)

Dược phẩm đã từng là một trong các quà tặng được yêu thích. Có lẽ vì nó thể hiện sự quan tâm đến sức khỏe của người nhận, và do là sản phẩm của Nhật nên có sức mạnh thương hiệu, mang lại sự tin cậy cao về chất lượng. Ngược lại, các hộp bánh kẹo với thiết kế bên ngoài mang phong cách Nhật Bản thì đôi khi không được yêu chuộng lắm.

Q2 Món gì mà anh/chị nhất định sẽ mua tại nước mình để mang về Nhật?

- Gia vị các loại
- Đồ khô (Nấm hương khô, mộc nhĩ khô, cá khô, xoài sấy)
- Các loại bánh kẹo
- Cà phê, hồng trà, trà xanh

Nhiều cư dân nước ngoài mua và mang về Nhật các món ăn mang hương vị quen thuộc đã ăn từ lúc bé, hương vị quê hương. Việc thưởng thức hương vị chứa đựng nhiều kỷ niệm thân quen của quê nhà ngay tại Nhật mang lại cho họ cảm giác được xoa dịu tâm trạng.

中文版文摘

外国出身的协调员的介绍

在财团, 我们有英文、中文、越语的外国出身的协调员为您服务。我们接受住在鸟取县内的外国人以自己的母语咨询关于在日常生活上发生的困扰或烦恼的事。若有需要也会帮忙介绍专门机构。另外我们也不定时的将在脸上提供各种信息。

外国出身的协调员可应对的时间

本所	英文	周一・三 13:30~17:30、周五 14:30~17:30
	中文	周二・三 9:00~17:00
	越语	周一・二・三・五 8:45~17:15
仓吉事务所	中文	周三 9:00~17:00
	越语	周五 9:00~17:00
米子事务所	中文	周四 9:00~17:00
	越语	周一 9:00~17:00

※本所也有蒙古语的外国出身职员上班。

来来去去这个那个!

因疫情缓和, 所以最近时常听到过去因疫情关系导致无法轻易回国的外国人居民们聊天时提到「我就要回国了呢!」。因此这一期, 我们做了一个特辑是有关「从日本/母国会买回去的东西」。

Q1、从日本回母国时, 带什么伴手礼回去送人的话对方会觉得开心呢?

- 食物 (杏仁巧克力・抹茶点心・芥末口味花生米果、方便面)
- 含有日文的商品 (T恤衫、别针、磁铁)
- 化妆品・保养品 (防晒乳)
- 医药品 (胃药・眼药水・贴布膏药)

医药品是很受欢迎的伴手礼之一, 我认为原因可能是与希望对方便健康的, 还有对于「日本制」的高品质商品的信赖有关。但是有人说有日本感的盒装果子并不是那么受欢迎。

Q2、从母国回日本时, 一定会买什么母国的东西回日本呢?

- 调味料
- 干物类 (香菇、木耳、鱼干、芒果干)
- 母国的零食
- 咖啡、红茶、茶叶

很多人会买从小到大的故乡的口味, 令人怀念的味道东西回来。在日本的生活中, 对于在母国时的记忆中的味道似乎会令人觉得心情放松。



あなたもぜひ、賛助会員に!

当財団では、県民の皆様の幅広い参加のもとに、自立・参加型の国際交流事業や多文化共生事業等を推進しています。趣旨に賛同し、当財団を支援して下さる賛助会員(個人/団体)を広く募集しています。

年会費	●個人会員	1口	2,000円
	●学生会員(高校生以下)	1口	500円
	●団体会員	1口	10,000円

《期間》 毎年度4月1日から翌年3月31日まで

入会方法 各事務所へご連絡ください。
「振込用紙/入会(継続)申込書」をお送りします。



- 機関紙「とっとり国際通信」、主催イベントの案内送付
- 外国出身スタッフとのチャット
- 図書の出借冊数の増冊(5冊/回→10冊/回)
- 提携飲食店、観光施設等での割引など(お店、語学・趣味・文化、観光施設等、旅行・宿泊)



特典 協力店を紹介します!★

国指定重要文化財 国登録記念物(庭園) 石谷家住宅

近代和風建築の傑作。明治期から山林王として栄えた商家で、国指定重要文化財に登録されています。梁組が特徴的な土間や、猪目型格子のある江戸座敷など多くの銘木や技術が堪能できます。庭園が眺められる喫茶室もあります。



住所: 八頭郡智頭町智頭396
電話: 0858-75-3500
営業時間: 10:00~17:00(最終入館16:30)
定休日: 水曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始
ホームページ: <https://www.ifs.or.jp/>

賛助会員カードの提示で

智頭杉しおりをプレゼント

ワールドレシピ! ~ World Recipe ~

世界の味を
おうちで味わおう!



今回の料理は

★ フィリピン
トロン(バナナ春巻)

材料 3~4人分

- バナナ.....2本
- 黒糖.....大さじ3
- ジャックフルーツ.....少々
- 油.....適量
- 春巻きの皮.....1袋

レシピ

- 1 バナナを縦半分に切りスライス状にする。
- 2 バナナに黒糖をかるくまぶす。
- 3 春巻きの皮に、バナナとジャックフルーツを並べ巻く。
- 4 巻いて油で揚げ、きつね色になったら出来上がり。

フィリピンよもやま話

フィリピンではおやつ(の時間)を「メリエンダ」といいます。朝と昼の間の10時、昼と夜との間の15時頃にみんなでおやつを食べる習慣を大切にしています。お家や会社、重要な会議でも、ちょっと一息メリエンダタイムが必ずあります。また、フィリピンではバナナをそのまま食べるだけでなく、揚げたり、蒸したりしながらバラエティ豊かに食べる文化があります。今回紹介したトロンは、揚げたサクサク感と中は柔らかいバナナと黒糖の甘味が合います。揚げたての熱々が美味しいですので、ぜひみなさんもつくてみてはいかがでしょうか。



長谷川 ロウエナさん

今回は、フィリピンのおやつ「トロン」をご紹介します。トロンは別名バナナ春巻きとも言われ、バナナを使ったおやつです。フィリピンの屋台で売られている人気の定番おやつです。

本所 Head Office / 本所

〒680-0846
鳥取市扇町21番地 県民ふれあい会館3階
TEL: (0857)51-1165 FAX: (0857)51-1175
E-mail: tick@torisakyu.or.jp

〈利用時間〉
〔平日〕9:00~18:00 〔土・日〕9:00~17:30
祝日・年末年始はお休みです



倉吉事務所 Kurayoshi Office / 倉吉事務所

〒682-0802
倉吉市東巖城町2 鳥取県中部総合事務所別館
TEL: (0858)23-5931 FAX: (0858)23-5932
E-mail: tick@torisakyu.or.jp

〈利用時間〉
〔平日〕8:30~17:15 土日・祝日・年末年始はお休みです
※臨時に閉鎖する場合は、HPで随時お知らせします。



米子事務所 Yonago Office / 米子事務所

〒683-0043
米子市末広町294 米子コンベンションセンター4F
TEL: (0859)34-5931 FAX: (0859)34-5955
E-mail: tick@torisakyu.or.jp

〈利用時間〉
〔平日・日〕9:00~17:30
土・祝日・年末年始はお休みです



f 公式Facebookページ
「とっとりニコニコ」

QRコードからアクセス



英語/やさしいほんご版



中国語(簡体字版)



中国語(繁体字版)



ベトナム語版

公益財団法人
鳥取県国際交流財団
<http://www.torisakyu.or.jp/>

